

第三期中期目標期間の終了時に見込まれる業務実績評価案に係る評価委員会の意見案

- 1 第三期中期目標期間における地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下「都産技研」という。）の業務の状況は、「優れた業務の達成状況」とであると認められる。評価の決定に際しては、次の点について留意されたい。
 - ・ プラスチック代替製品の開発等、SDGsに資する施策に引き続き取り組むことが期待される。
 - ・ ポストコロナ社会におけるロボット等の非接触技術の重要性が増すことが予想されることから、一層取組を推進することが期待される。
 - ・ 3D造形技術の分野は、技術進歩が急速であり、今後も技術研究レベルの向上等に注力すべきである。
- 2 第四期中期目標への事業展開に向けては、都産技研が次の取組を推進することを期待する。
 - ・ ポストコロナ社会の状況を踏まえ、支援のデジタル化・オンライン化を一層進めていくことが望まれる。